

政策のための科学

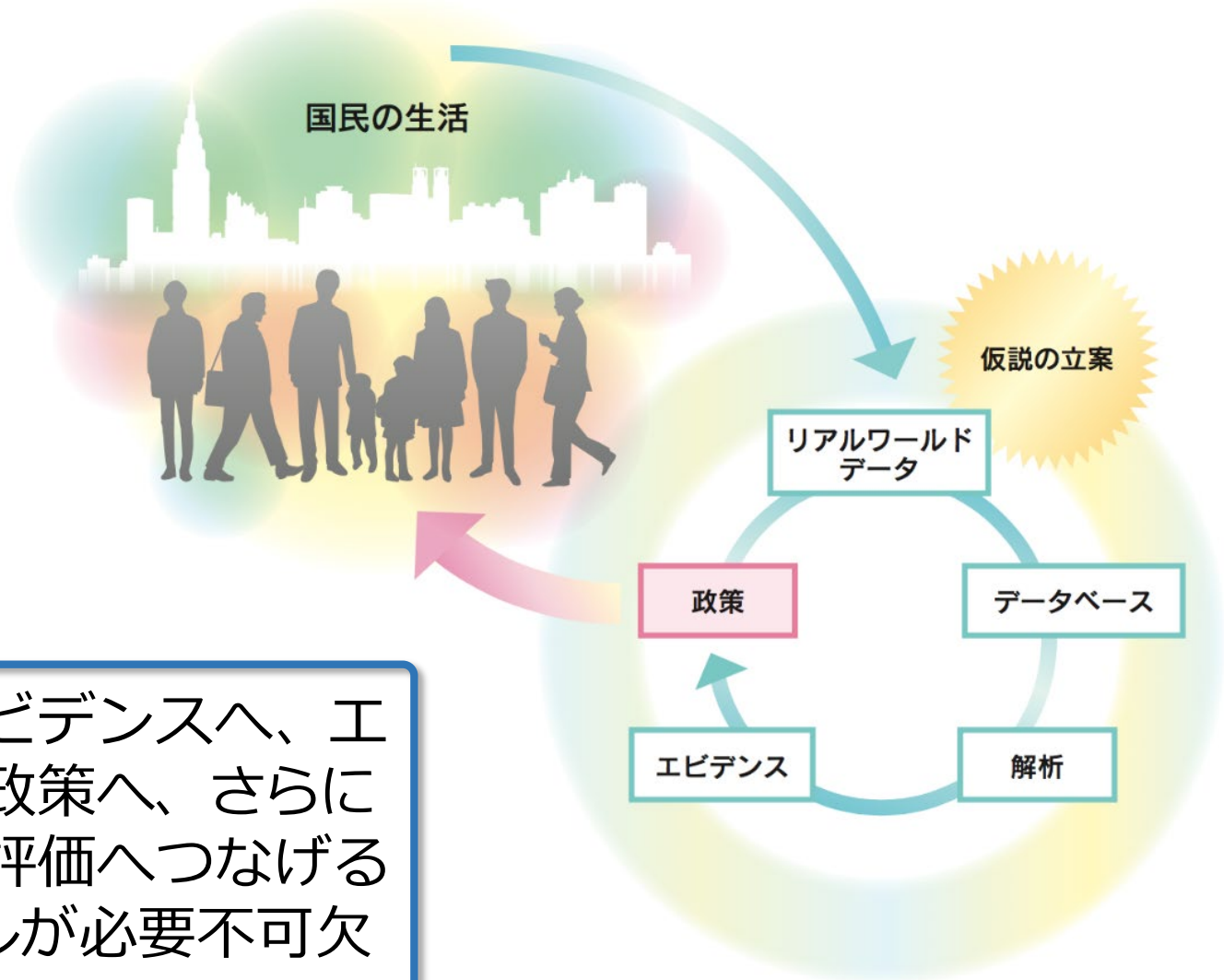
プログラム説明

京都大学学際融合教育研究推進センター
政策のための科学ユニット

内容

- 「政策のための科学」の必要性
- 育成する人材像
- 教育上の特色と特徴的な取組み
- 興味・関心に応じた2つのコース
- 参画教員
- 履修生の状況
- 修了生の進路の一例
- 講義風景
- 履修生のネットワーク
- 受講相談会

「政策のための科学」の必要性①



「政策のための科学」の必要性②

定量的なエビデンス

+

科学技術への公共的関与
(public engagement)

+

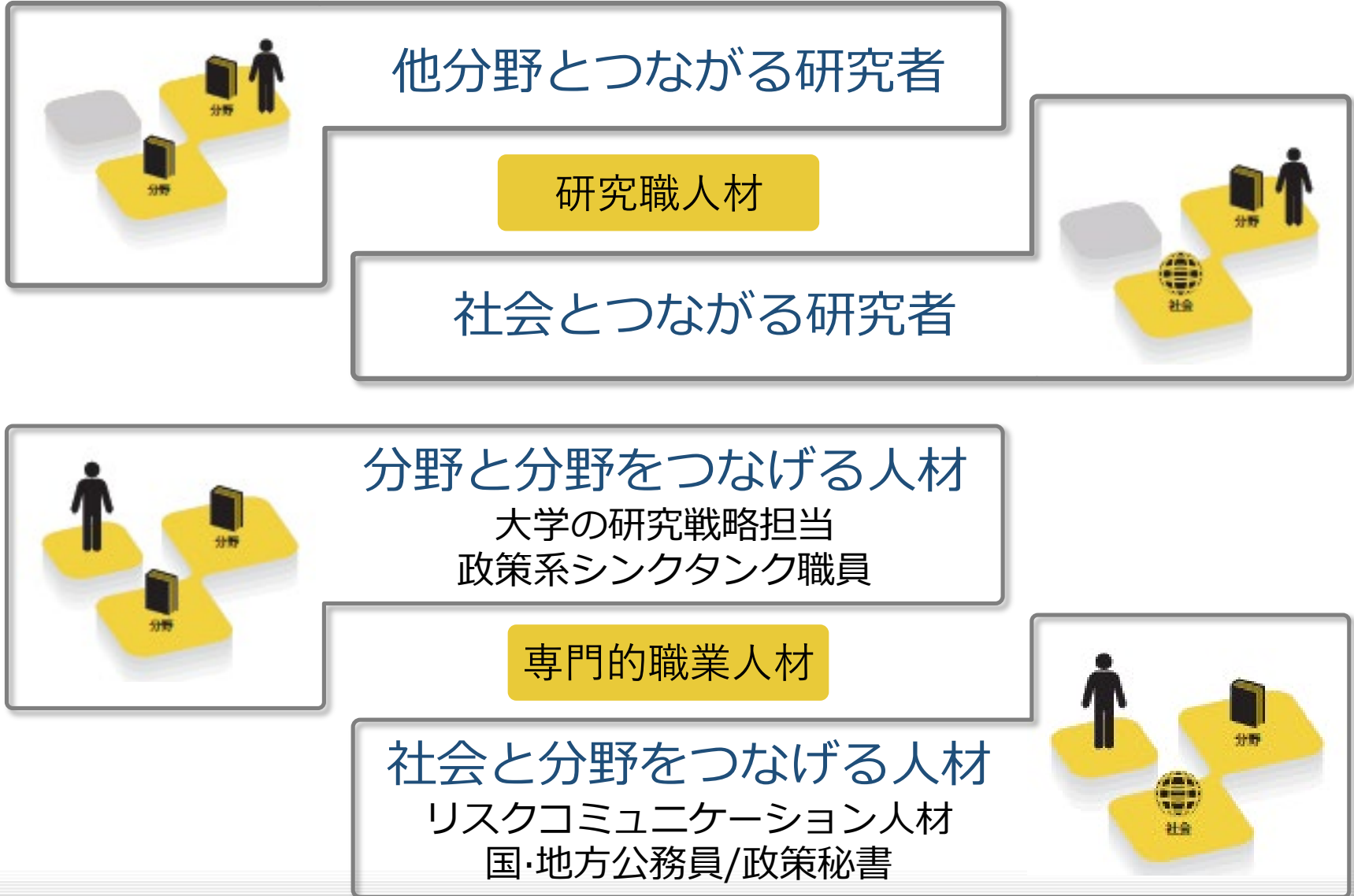
科学技術に関するELSI
(倫理的・法的・社会的課題)



科学技術イノベーションに関する政策形成




育成する人材像①



育成する人材像②

各研究分野間や研究分野と政策・社会を"つなぐ"ことにより
政策形成に寄与できる人材の育成を目指しています

- 
- 文部科学省による全国5拠点の1つ
 - 医療評価、公共政策、食品、経済、情報処理、社会行動学等多彩な科目から構成されたカリキュラム
 - 大阪大学との連携講義や他大学との合同合宿
 - 京都大学大学院生の希望者の中から選抜により受講者を決定

副プログラムのため、各研究科の
指導教員の許可を受けてください

教育上の特色と特徴的な取組み

教育上の特色

19部局19名の教員によるリレー講義と研究指導

- 自らの専門性を持ちつつ他分野をつなぐ
- ディスカッション・ワークショップ主体の講義(毎回30分以上)
- 分野横断的研究に耐え得る科学リテラシーの涵養

特徴的な取組み

関西へ出向の行政官との連携

- 講義の提供
- 公務員志望学生へのアドバイス
- 教育プログラム研究発表会への参加
- 意見交換会の開催

関西へ出向の行政官との勉強会

- 拠点の教育プログラム・研究プロジェクトについて行政官を混じえた意見交換を実施

興味・関心に応じた2つのコース



学際プログラム履修コース

政策知を習得

研究プロジェクト修了コース

しっかり政策分析

修了認定	<ul style="list-style-type: none"> 必修科目(2単位)を含む8単位を取得 	<ul style="list-style-type: none"> 研究指導を受け、論文を執筆 必修科目(6単位)を含む14単位を取得
受講条件	志望動機の提出	志望動機の提出
願書提出	4月・9月	4月
履修期間	1～2年	1年半～2年
特徴	多分野の講師陣からなる、リレー講義（現代社会と科学技術B）を中心としたコースワークで、政策知を習得	政策知の習得にくわえて、研究プロジェクトにより、政策分析について理解を深めるとともに、研究論文を執筆
修了証	ユニット長による認定証	京大・阪大総長連名による認定証

参画教員①

ユニット長

医学研究科
川上 浩司
教授



臨床疫学, 医療リアルワールドデータ, 医療技術評価

文学研究科
伊勢田 哲治
教授



科学哲学, 倫理学

経済学
研究科
依田 高典
教授



応用経済学

農学研究科
伊藤 順一
教授



農業経済学,
応用ミクロ
経済学

公共政策
大学院
岩下 直行
教授



フィンテック

情報学
研究科
大手 信人
教授



生態系生態学, 森林水文学

人間・環境
学研究科
佐野 巨
教授



政治理論, 公共政策学

医学研究科
中山 健夫
教授



健康情報学,
ヘルスコミュニケーション, 疫学

人と社会の
未来研究院
広井 高典
教授



公共政策学,
医療・社会保障

化学研究所
二木 史朗
教授



薬学, 生体機能化学

医学研究科
Carl Becker
特任教授



倫理学, ターミナルケア

公共政策
大学院
森川 輝一
教授



政治理論, 政治思想史

参画教員②

総合生存
学館
関山 健
准教授



国際政治経
済学, 国際環
境政治学

iPS細胞
研究所
丹羽 良太
准教授



科学技術イ
ノベーション
ン政策

学際融合教
育研究推進
センター
宮野 公樹
准教授



大学論, 学問
論, 政策哲学

経済研究所
山下 恭範
准教授



科学技術イ
ノベーション
ン政策

理学研究科
市川 正敏
講師



生命現象の
物理, ソフト
マター物理

医学研究科
祐野 恵
特定講師



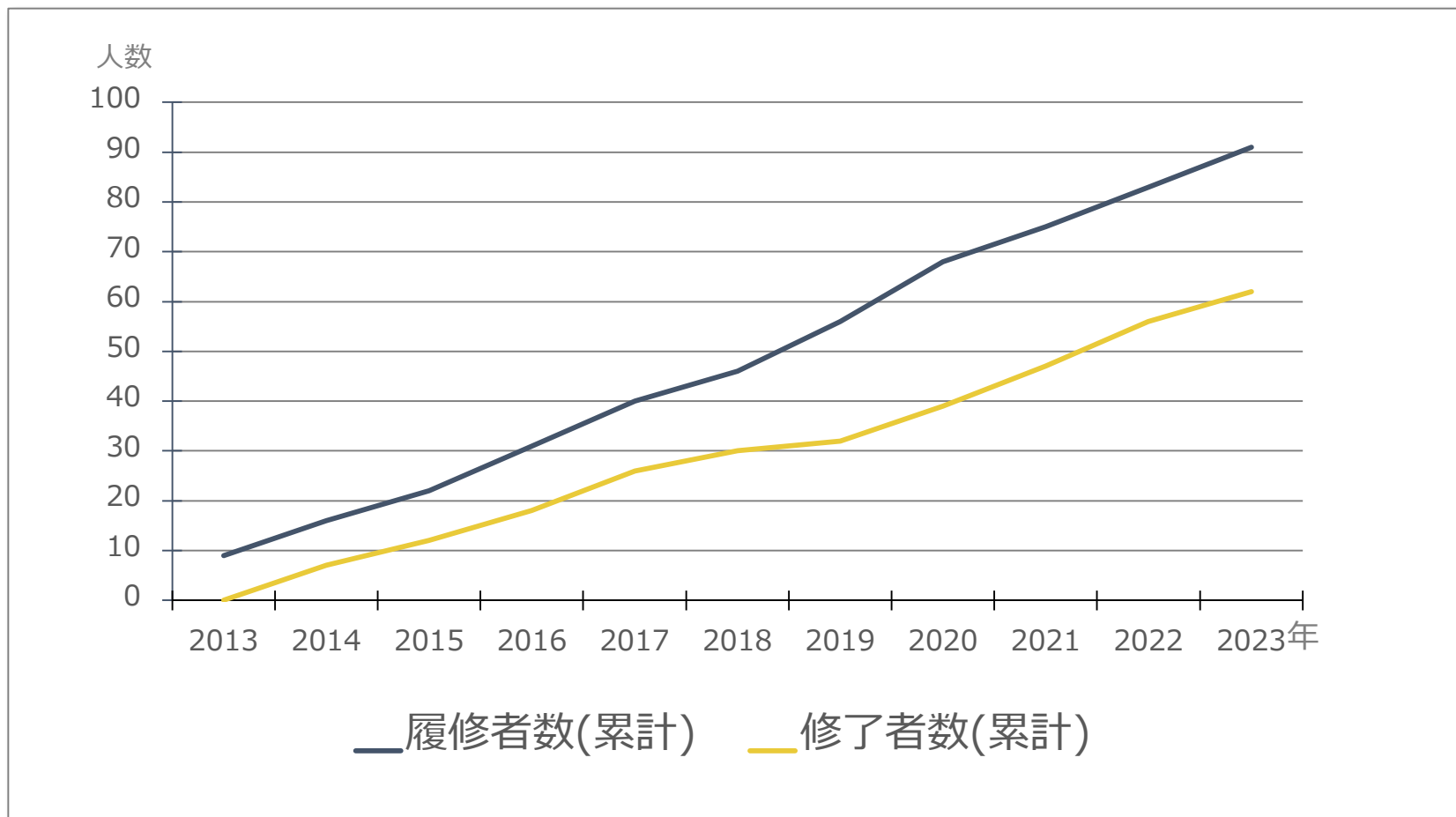
公共政策学,
地方自治,
EBPM

医学研究科
小泉 志保
特定助教



研究公正, 医
療翻訳

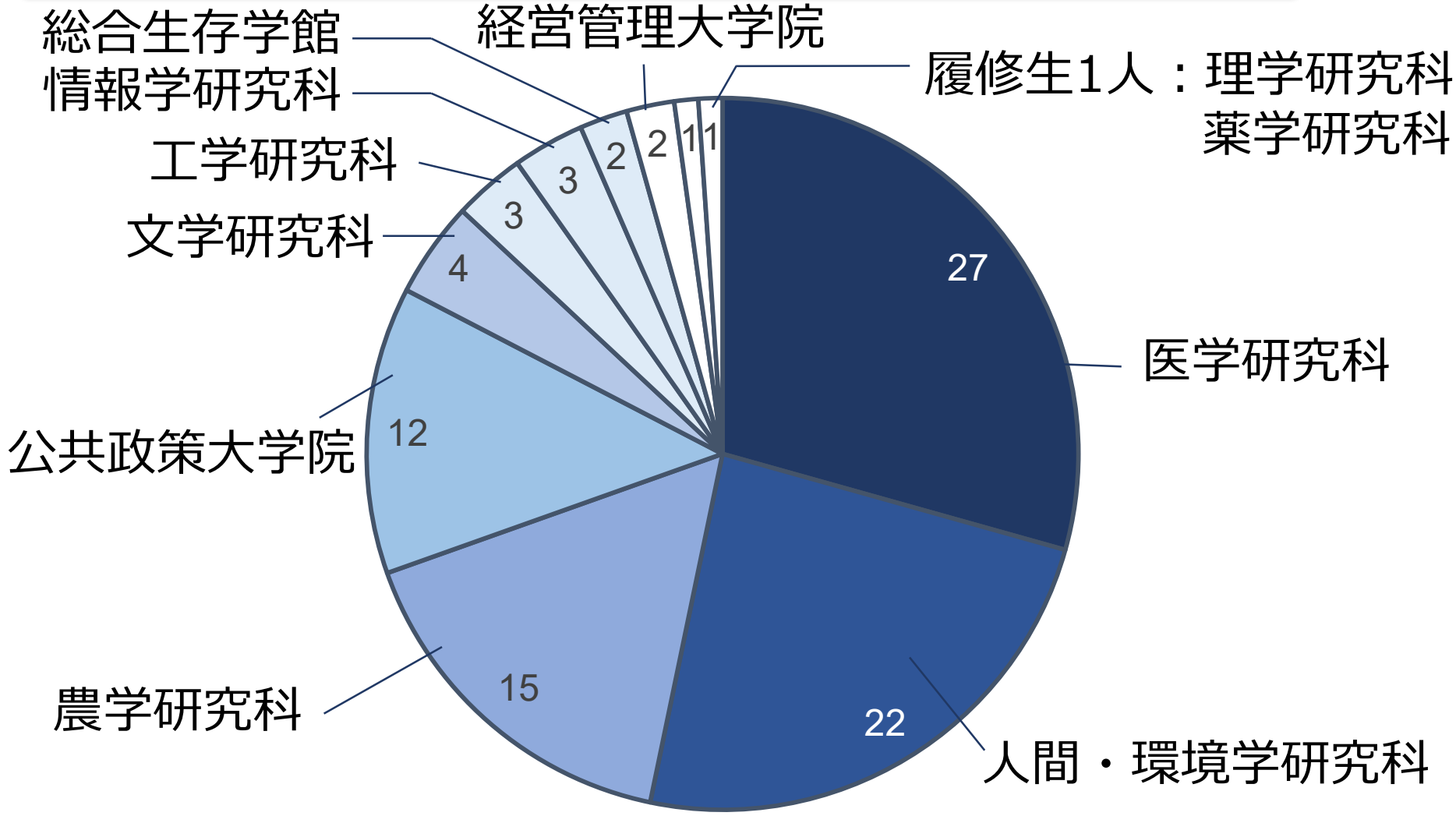
履修生の状況①



履修者数及び修了者数の変化

11部局から91名の学生が履修、62名が修了（2024年3月現在）

履修生の状況②



履修生1人：理学研究科
薬学研究科

研究科別の履修者数 (人)

修了生の進路の一例

民間企業

三菱総研、読売新聞、Zeptor Corporation、日本IBM、NHK他

国・地方公務員

経済産業省、農林水産省、文部科学省、東京都、京都府、神戸市、福岡県、愛知県

大学・国立研究機関

京都大学、大阪大学、愛知学泉大学、国立病院機構、日本医療保険大学、日本大学、東京医療保健大学、岩手県立大学



講義風景



履修生のネットワーク



受講相談会

ホームページにプログラムの詳細に関する動画を公開していますので、視聴のうえで、受講相談会のお申込をお願いします

▶ オンライン受講相談会

4月9日（火） 13:30-14:00

▶ 対面による受講相談会

4月8日（月） 18:30-19:30

医学研究科G棟セミナー室B

4月9日（火） 18:30-19:30

人間・環境学研究科棟333

▶ メールによる受講相談

stips_secretariat@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

ホームページ/お申込みはQRコードから



<https://www.stips.kyoto-u.ac.jp/>

HPに詳細を公開



The screenshot shows the homepage of the STIPS website. At the top, it features the header "京都大学 学際融合教育研究推進センター" and "政策のための科学ユニット" with a search bar on the right. A left sidebar contains navigation links: HOME, 概要, カリキュラム, 参画教員, 研究プロジェクト, キャリアパス・就職, 受講方法, 関連リンク, and お問い合わせ. The main content area includes a large banner for "Curriculum" with a yellow circle and an arrow, and two sections for "New Information" and "Event Information" with "View All" buttons. A QR code is located in the bottom right corner of the main content area. The footer contains the text "Copyright 2019. All right reserved."

www.stips.kyoto-u.ac.jp

STIPS
公共圏における
科学技術・教育研究拠点 (STIPS)
Science and Technology in Public Sphere (STIPS)